

異常な長時間労働は規制を

学校をブラック企業にしないで!



発行所
高松市田村町1033-3
TEL (087) 867-4797
FAX (087) 867-6446
香川県教職員組合
定価 1部50円 1月100円
組合員の購読料は組合費に含む

香教組ホームページ
<http://kakyoso.com/>

香教組青年部主催
春のジャンボむら
すずめ体験ツアー
日時：5月23日
場所：倉敷
先着25名まで。30cmもあるジャンボむらすずめを体験しませんか。(裏面)

長すぎる残業は、働く人の健康をむしばみ、家庭も壊してしまいます。「初めのうちは元気に学校に来ていたのに」「あの先生はとつても子どもに明るく接していたのに」・・・授業が終わったあとは部活動。それが終わると教育委員会などに提出する書類作成や子どものプリントの丸付けなど、勤務時間はあつという間に過ぎてしまいます。

過労死にならないようにみんなで規制を

4月に入って、新年度の仕事が連日つづき、年度末から休みが取れていない先生もいることと思います。良い教師として長く仕事をしていくためには、無理のない勤務をしていかないと、気がついたときには精神疾患ということにもなりかねません。

一般的に公務員の職場は手本にならないといけませんが、企業

教員は残業代が支払われません

- 一般企業では、「月60時間」を超えた残業は「5割以上の割増賃金」を支払う義務があります。(労働基準法37条)
- 労働基準監督署への申告は匿名でも可能。本人でなく家族でも受理されます。(労基法104条)
- 裁量労働制でも、深夜・休日割増賃金は支払わなければならない(労基法37条)

<教師は時間外手当もなく教職調整額4%だけ>
「教員の『職務と勤務態様の特殊性』により正確な時間外勤務の時間が計測できない」という理由からです。しかし、教職調整額4%を計算すると、わずか1日に10数分程度の残業代にしかありません。

<職務と勤務態様の特殊性ってどういうこと>
①修学旅行や遠足など、学校外の教育活動
②家庭訪問や学校外の研修等、教員個人での活動
③夏休み等の長期の学校休業期間など

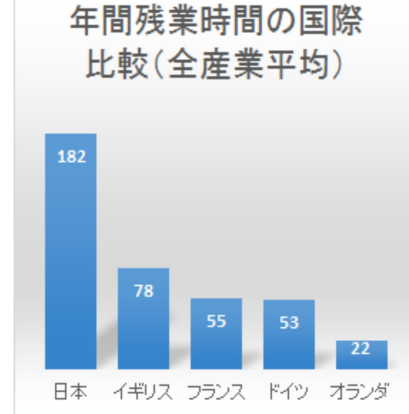
会社と異なり学校毎によって、内容が異なるから一概にこれだけとは言えないというのです。

教員は給特法第3条により、
1. 時間外勤務手当を支給しない
2. その代わりに、給料月額4%に相当する教職調整額を支給するとしています。

<給特法を見ると>
給特法第6条によって、教員の時間外勤務は限定4項目(校外実習、職員会議、修学旅行、非常災害)を除いて「存在しない」ことになっています。

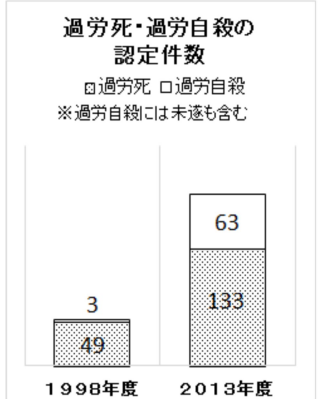
しかし、残業代が出ないことが教員の時間外勤務を常態化させています。今、ホワイトカラーエグゼンプションなどと言って年収が1000万円を超えている人には残業代を出さないと政府は言っていますが、教師は年収300万の人でも残業代は払われていません。

グラフから、19年間に比べて過労自殺は2013年に3倍増しています。この状況では残業代0円の制度を許すことができません。心がつながっていないけれど「車を降りて挨拶せよ」とは・・・



業のように悪いことはしないだろうとされているのです。

日本と世界の残業比較
年間残業時間の全産業平均は、左のグラフの通りです。いかに日本が他の国に比べて残業時間が多いかがよくわかると思えます。



国会質問で「なぜ日本はこんなに勤務時間が長いと思いますか」と問われた安倍首相は何も応えることができませんでした。ヨーロッパでは、時間外を含む

めても労働時間は週48時間までと厳格に規制されています。しかし日本は、三六協定を結ばば自由に残業時間が決められるという法律になっているのです。

過労死の認定件数

近年、教員の過労死が増えています。残業時間がヨーロッパと比べて長いのですから、日本も同じように、例えば「残業時間は月45時間まで」というように法律で決めれば良いのです。公務員の残業が増加すれば、その影響を受けて一般企業はさらに長時間残業をするようになります。

会釈もあいさつ

校長のもとに挨拶に来るように。その姿を見て、子どもも挨拶をするようになる」と言ったという▼車の中から会釈をし、駐車場に車を止めて職員室に入った先生に向かつて、その言葉を発したとか▼仏教用語の「和絵通釈」から生まれた会釈という言葉は「相矛盾したように思われる教説を突き合わせ、両立を可能とする深い理解を導き出す」(大辞林)から、「様々な状況を考慮する」に転じ、「人に対する親しみ、好意・謝意などを表すための、軽く頭をさげるしぐさ」(大辞林)という意味になったという▼会釈こそ、心がつながっていないけれど「車を降りて挨拶せよ」とは・・・



新学期、子どもたちの元気な挨拶の音が学校に戻ってきた。どの学校も様々な取り組みを行い元気な挨拶のできる子を育てようとしている▼挨拶はコミュニケーションの第一歩と言われている。社会においては大事な行動のひとつだ▼時や場所、場合においても多種多様に变化するため使い方も難しい▼とりわけ、会釈はたいへんだ。こちらが会釈しても相手が気づかなければ、多少なりともがっかりすることもある▼近年、廊下ですれ違った時に会釈ができる子どもは減った▼ある学校で、挨拶のできない子どもたちが、会釈をあいつではない。先生方は車を降り、校門に立つ

子どもは必ず心を開いてくれる

迷ったときのヒントにして!

もう一度自分の実践を見直そう

子どもたちの話を聴くこと

新年度が始まりました。子どもたちと新学期をスタートさせたみなさん。どんな毎日を送っていますか。特に、新規に採用されたみなさんは、胸いっぱい希望をふくらませ、教職に就いた喜びもあると思います。ところが、いざ授業を始めると思うように授業が進まなかったり、どう対応していいか困ってしまったたりする場面があるかもしれません。また、年配の方でも「あれ、どうもつまづかない」ということもあると思います。

4月の子どもたちとの出会い。子どもたちはまっすぐな目で教師を見てくれます。しかし一ヶ月、二ヶ月時間が経つてくると子どもたちが教師を見なくなる

ことがでてきます。そうなり始めた子どもたちに話を聞くと「先生は話を聞いてくれん」と言います。

子どもから出るサイン

(「私に気づいて」のサイン)

- ・わざと教師に突っかかる
 - ・暴言を吐く
 - ・わざと音を立てる
 - ・教室をうろうろする
 - ・ノートを書かない
 - ・授業中にトイレに行く
- 他にも色々ありますが。



日々、仕事に忙殺される状況の中、時々このサインを見落としてしまいます。

しかし、ていねいに話を聞くことはとても大切なことです。信じていたのに…と悔しい思いをすることも何度もあります。

「教師も傷つくことがある」とさえ思うこともあります。それでも、「いつかは…」と信じて聴いていくしかありません。

子どもを発達の過程で見る

子どもたちの問題行動に直面した時、その行動をどう見るか、どう受け止めるかは、その後、子どもたちとの人間関係を築いていく上で大きなポイントです。たとえば、「姿勢よく座れない」という事実から考えてみましょう。

「ちゃんとしなさい!」だけでは解決できない

- ・背筋や腹筋が弱いのかも
- ・太ももの後ろ側の筋肉が固く、股関節の動きがよくなるのかも



・身体の左右がバランスよく発達していないのかも。

子どもを現状を「身体の発達過程で見る」と、しかるより前に打つ手だてが見えてくるかも知れません。

香教組では、2か月に1回程度「子どもの発達」に関する学習会をしています。よかったら

自分にとって当たり前、でも他人にとっては?

職員室でいろいろ話をしていると「親として〇〇するのは当たり前でしょうか?」という声を聞くことがあります。たとえば、「宿題をしない」という事実から考えてみましょう。

自分の価値観で子どもたちや保護者を見てみるかも?

- ・宿題は、家庭でするのは当たり前
- ・保護者は、それを見るのは当たり前

でもどうでしょう。もしかすると家庭では、家の仕事を手伝うために時間がないのかも知れません。弟や妹の面倒を見ているかも知れません。

「必ずするもの」という価値観で見ると「宿題をしてこない子は外れている子」となってしまう。じっくり見ると、その子が置かれている発達上のしんどさや家庭的な問題が見えてくることもあります。

子どもたちの力を伸ばすのが教師の仕事です。自分の物差しに当てはめ、子どもたちの良い悪いを判断することは、決して良い結果を生まないでしょう。

「宿題はしなくていい」とはいませんが、できない・しない理由が子どもによってはあるかも知れません。事実と背景に寄り添うことが、子どもや保護者からの信頼を得るために大切なひとつの道です。

参加してみませんか。

春の青年部企画<倉敷美観地区散策>

ジャンボむらすずめ体験ツアー

倉敷美観地区にある橘香堂で30cmもある「ジャンボむらすずめ」を自分の手で焼きます。忙しいときだとは思いますが、ぜひみなさんで誘いあわせの上ご参加ください。美術館やアウトレットモールにも寄ることができます。

日時 2015年5月23日(土)8:30 高松駅集合

倉敷美観地区橘香堂にて体験 <自分で焼きます>

- 「くらしき多幸半」にて昼食
- 解散後は自由行動
- 美観地区散策 美術館めぐり
- アウトレットモールでのお買い物
- などをお楽しみください!
- 参加希望者 087-867-4797まで

参加費について

- ・組合員は無料です。
 - ・組合員以外は交通費のみ自己負担(体験・昼食はOK)
- ※お子様用のメニューが必要な場合はご相談ください。
復路はみなさん各自負担となります。

2015年度 第1回 パワーアップ学習会

夏の採用試験をめざして他の人たちはどんな勉強をしているのだろう。学校が忙しくて勉強ができない。そんなみなさん。パワーアップ学習会に来て一緒に勉強しませんか。

4月29日(水) 祝日
10:00~12:00
高松テルサ 3F
第1~3会議室